

# SECOMEDICNEWS

医療法人社団誠馨会 セコメディック病院 総合サポートセンター発行  
〒274-0053 千葉県船橋市豊富町 696-1 ☎047-457-9900(代)

## 高気圧酸素治療について

高気圧酸素治療とは大気圧よりも高い気圧の中で酸素吸入することで全身の血液中の酸素の量を増やし、病気を改善させることを目的とした治療方法です。一酸化炭素中毒、壊死性筋膜炎、骨髄炎など、さまざまな病気に対して保険適応があります。耳鼻咽喉科領域の病気では、突発性難聴や末梢性顔面神経麻痺で高気圧酸素治療を行っています。

突発性難聴は突然左右どちらかの聞こえが悪くなる病気です。突然聞こえなくなるため、多くは発症時刻をほぼ正確に伝えられます。原因はまだあまりよくわかっていませんが、ウイルス感染、ストレス、血管障害、自己免疫性など様々な原因が考えられています。末梢性顔面神経麻痺は左右どちらかの顔の半分が徐々に悪くなる病気です。初めは目が閉じづらい、口が動きづらいなどの症状が出て徐々に悪化し、数日で顔の半分が動かなくなります。突発性難聴と同じような原因により発症すると考えられています。

突発性難聴や末梢性顔面神経麻痺の治療は、発症早期(だいたい2週間以内)であれば入院していただき、ステロイドという薬を副作用に注意しながら点滴・内服していただきます。ステロイドには聞こえや顔を動かすための神経の障害を回復させる作用があります。それと同時に高気圧酸素治療を7回から10回行います。また、発症から1か月以上経過している場合でも、改善の可能性は下がりますが高気圧酸素治療を行うこともあります。

高気圧酸素治療では、大気圧よりも気圧の高いカプセルホテルのような小さい部屋で約90分間横になってもらいます。これを1日1回、7日から10日間行います。高気圧酸素治療を行うことにより耳の奥の内耳という聞こえをつかさどる器官や神経の酸素の濃度が上昇されることがわかっており、それにより聞こえや顔の動きの改善を期待します。残念ながら100%の改善効果がある治療ではありませんが、多くの論文で治療効果についての報告がされています。

高気圧酸素治療の副作用としては、カプセル内の気圧が上昇することにより耳の痛みが出ることがあります。うまく耳抜きができない場合は中耳炎になることがあり、その際は途中で治療を中止することもあります。

耳鼻咽喉科 倉本 倫之介

## 新入職員のご紹介

5月より新たに入職した医師をご紹介します。

医師名	出口 亜紀子(でぐち あきこ)
診療科	皮膚科
出身大学	東京女子医科大学(2011年卒)
資格/所属部会	日本皮膚科学会、産業医
一言コメント	皮膚のことで困ったことがあればご相談ください。よろしくお願いします。

## 入職式を行いました

去る4月1日に入職式を行いました。

医師5名、看護師21名、コメディカル3名、薬剤師2名、リハビリテーション部19名、事務5名の合計55名がセコメディック病院の一員となりました。

例年、誠馨会グループ病院全体での合同入職式も実施していましたが、新型コロナウイルスの影響を考慮して残念ながら今年度は中止となりました。

新たに加わった新入職員とともに、地域の皆様へ継続的な医療提供が出来るよう精進致しますので、今後ともセコメディック病院を宜しくお願い致します。



## 新型コロナウイルスの院内感染対策について

現在当院では、新型コロナウイルス院内感染防止を目的に、病院正面玄関にて院内へ入館されるすべての方を対象に症状トリアージ・マスクの着用を実施させていただいています。

入口と出口を分けて、発熱、倦怠感、咳、味覚、臭覚異常などの症状をお伺いして、検温を実施していますのでご協力お願いいたします。

